

微風

そよかぜ

山陰労災病院

平成22年3月号

No.39

- 病院機能評価認定施設
- 医師臨床研修指定病院
- 地域医療支援病院
- 救急告示病院

山陰労災病院の基本理念

私たちは、地域の皆さまと働く人々から信頼され
選ばれる病院を目指します

インフルエンザとくすり

薬剤部 笠井 弘昌

豚インフルエンザによる新型インフルエンザA (H1N1) が、2009年3月にメキシコで確認され、見る間に感染が拡がり世界的規模での集団的な発生（パンデミック）となった。県内でも大流行となった。今回は、新型インフルエンザ・インフルエンザ対策・インフルエンザ治療薬について述べます。

■ 新型インフルエンザについて

感染者の70～80%が15歳未満で、60歳以上は1%であるが、死亡率は高い。症状としては、38度以上の発熱・咳・咽頭痛など季節インフルエンザの症状とほとんど違いがありません。基礎疾患を有する者・妊婦・小児（5歳未満・特に2歳以下の乳幼児）・高齢者、また、ハイリスクな疾患：心（高血圧症のみは除く）・血液・呼吸器（喘息含む）・肝・腎・代謝性（糖尿病含む）・血液・免疫抑制状態等では重症化する恐れがあります。



■ インフルエンザ対策について

● 感染経路

- **飛沫感染**：咳・クシャミによる飛沫⇒1mで落下
- **飛沫核感染**：5um以下の小さな粒子（飛沫核）

・ **接触感染**：手や物体の表面に付いたウイルスが口や目に入ることによる感染

● 対策

1. 手洗い、うがいの励行
2. マスクの着用
3. 外出の自粛
4. 栄養や睡眠を十分にとり体調を整える
5. 予防接種

● ワクチンによる予防について

【**ワクチン接種（接種後2週～5ヶ月有効）**】

- ・ 予防に関して最も有効な方法です
- ・ 完璧な発症予防はできないまでも、重症化を抑える効果が期待できます

【**抗ウイルス薬**】

- ・ ワクチンに強いアレルギーを示す患者

■ インフルエンザ治療薬について

WHO新型インフルエンザ薬剤治療ガイドライン（2009年8月）

- ・ タミフルとリレンザを使用することにより、新型インフルエンザ患者の重症化と死亡を防ぐこと、入院を減らし、入院期間を短縮する
- ・ ハイリスク群の患者さんには、出来る限り早く使用する
- ・ 妊婦・新生児・乳児の治療も推奨される

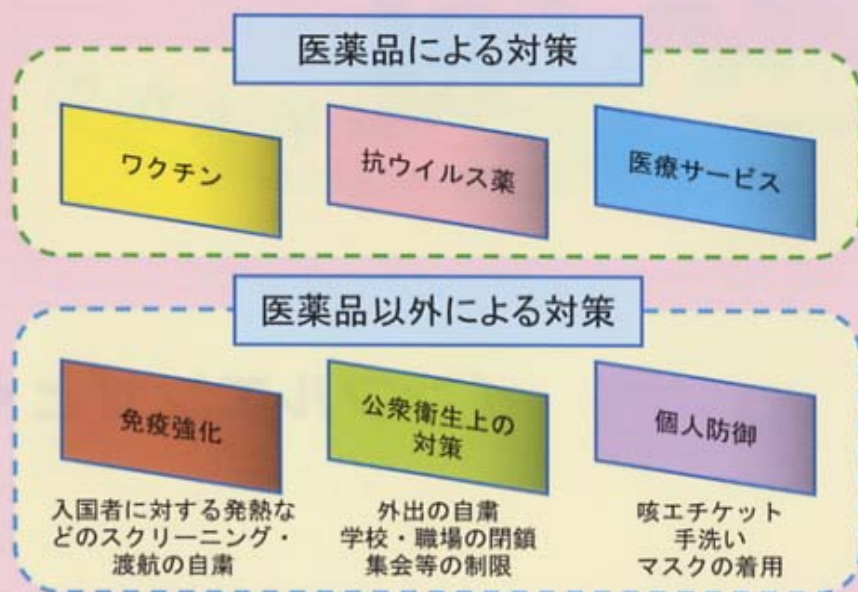
● インフルエンザ治療薬

【**タミフル**】

- ・ ウイルス表面の酵素阻害→ウイルスの増殖を阻害する
- ・ 発病から48時間以内に服用

【**リレンザ**】

- ・ タミフルと同様な効果
- ・ 口から気道に吸入するタイプ（ドライパウダー）



新型インフルエンザ対策

●抗インフルエンザ薬の効果

- ・発症48時間以内の投与で有症期間を0.4—1.5日間短縮する
- ・抗菌薬を必要とする合併症を43%減少させる
- ・発症半日～1日以内に投与開始されても死亡している症例もある

Q & A

●外来受診の目安

- ・「新型インフルエンザに感染したかも？」だけなら、慌てて受診する必要はない
- ・発熱・咳症状があれば、マスクをして受診をする
- ・小児で異常行動、うわ言、意識障害があれば夜間でも直ちに受診すべきです
- ・特に小児には、アスピリンを服用させないこと
- ・慢性持病を有する方は、かかり付け医と相談する

●子供の熱が高い時、家にある解熱剤や、抗生物質をあげてもいいのか？

市販の解熱剤に含まれているアスピリン（サリチル酸系解熱薬）は、世界的に控えられています。我が国では、ジクロフェナクナトリウム・メフェナム酸も使用しないほうがよいとされています。抗生物質は、細菌に効果がある薬で、インフルエンザには効果がありません、インフルエンザかなと思ったら、自己判断で薬を与えるのではなく、早めに医療機関に受診をしましょう。

●インフルエンザの症状が出て、病院に行けない時は、どうしたらいいのか？

症状が出てから48時間以内の治療が効果的なので、早めに医療機関を受診するのが一番です。どうしても病院に行けない場合は、安静にして休みましょう。睡眠と栄養を十分に取ってください。十分に水分の補給もしてください。

当院からのお知らせ

当院では、**正規の看護師、嘱託看護師**を募集しております。

詳しくは、**当院総務課（電話0866-56-7141）**まで

お問い合わせ下さい。